

# 千葉職対連ニュース

発行 千葉労災職業病対策連絡会

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町 4-524-2

千葉民医連事務センタービル 2F

TEL/FAX 043-273-9199

E-mail : chiba\_syokutairen@ybb.ne.jp

HP : <https://chiba-syokutairen.org/>

ケアプラザ四街道

## 労災介護施設のブラックに厚労省が聴き取り

\*\*\*\*\*四街道市生活と健康を守る会（生健会）からの情報提供\*\*\*\*\*

厚労省が業務委託している労災障害者介護施設、ケアプラザ四街道で施設側が利用者の命と権利を無視した運営を行っています。

2018年11月第三者委員、施設側と利用者の話し合いでは、施設側は“厚労省の規定通りに運営しているので問題はない”と回答するだけでした。この為、厚労省に改善要請を行った結果、2018年12月11日に厚労省労災管理調査官

3名が同施設に入り、施設利用者に聴き取りを行いました。利用者は13項目の改善要求の中から、命に関わる3項目を中心に訴えました。そして、全生連から厚労省に対し”憲法25条の生存権を守り、改善の回答を出すように”要望しました。利用者は厚労省が話を聞き、改善の約束をしたことに驚き喜んでいますが、施設の改善は少しずつですが進んでいます。

### \*\*\*命に関わる利用者からの要望\*\*\*

1. 災害用マニュアルの不備・脱出スロープと建屋に隙間と亀裂、耐震チェックが必要  
緊急時の訓練は管内放送のみ。誰の指示で、どの様に避難するかわからない。  
2階の入居者はほとんどが車椅子利用者なのに、脱出スロープが危険。  
夜間の職員は守衛を含めて5名。緊急時の対応に利用者・職員とも不安。
2. 介護施設でありながら、ケアプランが実行されない。  
介護施設利用料の明細書がなく、請求書の内容不明。  
リハビリ施術士がリハビリを2~3分で済ませてしまう。  
入所前に歩行できていたのに、リハビリを諦めて車椅子になった人がいる。
3. 食事代を140円値上げしたが、食事は冷凍食品。食事を取らない場合も食事代は取られる。  
魚や肉は表面の焦げ目がついているが、中は生で臭くて食べられない。  
麺類の日（木曜日）は袋を開けて、麺をつゆの中に入れてあるだけ。ふりかけ海苔がおかずの一品として出される。  
温かい物が冷たく、冷たい物が熱い状態で見られる。  
あまりにも酷い食事が残す人、コンビニ弁当を注文する人が多くなっている。

## 春が来た！ 佐倉城址でお花見しましょう

日時： 2019年3月31日（日） 11時から 会費： 1,000円（差し入れ歓迎です）  
場所： 佐倉城址公園 本丸跡 \*雨天時は国立歴史博物館近くの屋内に移動します。



# 「明治維新」と「日本破滅」との関係

(その5)

このような状況の中で明治新政府による国家体制づくりが始まり、「教育制度整備」が同時進行的に推進されました。しかしながらその教育は政府から独立したものではありません、必然的に「国家体制（\*8）」に縛られ、さらに新国家を目指す「国策」により、がんじがらめに規制されていくのは「必然」でした。権力に介入されずに「人格の完成」を目指すはずの教育が「日本の近代国家」の目標となるはずでしたが、権力の100%介入により裏目に出ってしまったのです。その教育方針では、国民一人一人が「かけがえのない人間」として育成される例はありません。それとは逆に「役に立たなくなれば他の人」と「容易に交換可能な人」として育成されただけではなく、さらに「天皇のために命を投げ出す人間」つまり、国民は「消耗品」として政府により育成されました。信じられない話かもしれませんが、「天皇のために命を捨てる」ことが明治教育で「日本国民の最高の生きがい」と教育されていくのです。

このような教育からはく豊かでまともな人物が育つわけがありません。限りなく異常な人物が育成される異常な競争を招く教育になったわけです。「権力の私物化」が「国家の人間作り」に及ぶ時、まったく教育がおかしなものになりますが、「基本的人権」という近代国家目標は日本では最初から否定されました。このような教育で

はまともな国民が育たないのは明らかでしょう。

\*8:明治の日本は、天皇を頂点に据えた国家ですが、その国家は官僚によって支えられました。上意下達の命令を受けた官僚が、天皇の意を具体化して政治を遂行するという国家でした。この国家体制システムを「コンピュータシステム」になぞらえると、日本は「中央集権国家」という「ハード」にたいし、その「基本ソフト」には「天皇は神である天孫降臨」という神話から生まれた「皇国史観」によって運営される国家でした。「皇国史観」という基本ソフトの上に稼働する国策の「アプリソフト」としては「殖産興業」と「富国強兵」の二つ国策がありました。この国策を進めるために利用できる「共通ソフト」としては「教育勅諭」ソフトや「軍人勅諭」ソフトも導入されました。このような「国家システム」の中で「人材育成の教育」アプリソフトが遂行されたのです。ほかにも「国民の自由な思想・行動監視」ソフトである「集会条例、新聞紙条例、保安条例」などの「法令」ソフトも作られました。これらがあいまって日本国民を育成していきました。「学校教育」だけではなく、「家庭教育」でも「社会教育」でも、いつでも「天皇のために死ぬことを生きがいとする人づくり」がどこでも遂行されていきました。明治の教育は、国策遂行に役立つ「滅私奉公」の国民をつくるためにじつに大きな力を発揮したのです。  
(次号へつづく)

## 当面の取組日程

千葉職対連事務局

2019年

- |         |              |        |                             |
|---------|--------------|--------|-----------------------------|
| 3・19(火) | 県職員公務災害裁判    | 15:30~ | 千葉地裁 603号法廷                 |
| 20(水)   | 千葉職対連常任幹事会   | 17:30~ | 千葉民医連事務センター                 |
| 30(土)   | 労災職業病なんでも相談会 | 13:00~ | 船橋市勤労市民センター                 |
| 31(日)   | 千葉職対連花見会     | 11:00~ | 佐倉城址公園・本丸跡                  |
| 4・3(水)  | いの健千葉常任理事会   | 18:15~ | 自治体福祉センター                   |
| 17(水)   | 千葉職対連常任幹事会   | 17:30~ | 千葉民医連事務センター                 |
| 20(土)   | 労災職業病なんでも相談会 | 13:00~ | 千葉市中央コミュニティセンター (注:第3土曜日です) |
| 5・8(水)  | いの健千葉常任理事会   | 18:15~ | 自治体福祉センター                   |
| 15(水)   | 千葉職対連常任幹事会   | 17:30~ | 千葉民医連事務センター                 |
| 19(日)   | いの健千葉第21回総会  | 13:00~ | 船橋市勤労市民センター                 |
| 25(土)   | 労災職業病なんでも相談会 | 13:00~ | 船橋市勤労市民センター                 |